

第3期大分市総合戦略(案)に対し意見表明

～地方創生に関する取組に意見表明～

一般社団法人日本損害保険協会大分損保会(会長：甲斐 友邦 東京海上日動火災保険株式会社 大分支店長)では、2024年12月13日付で公表された第3期大分市総合戦略の意見募集に対し、1月10日付で意見表明を行いました。

当該総合戦略は、大分市においても人口減少が進行するなか、人口減少問題の克服等に向け、これまで進めてきた地方創生の取組を継承しつつ、デジタルの力を活用して充実・強化させていくために策定されるものです。

大分損保会では、人口の自然減の抑制と人口移動による社会増の両面から対策を進めるとともに、まちの魅力を高め、地域の活性化を図り、将来にわたり自律的で持続可能なまちづくりを進めるための施策に対して、次の意見を表明しています。

《主な意見内容》

P25Ⅱ人を大切にし、時代を担う若者を育てる 2. 豊かな人間性の創造

基本施策「⑤社会の変化への対応」として、「自然災害や防災についての基礎的・基本的事項を理解させるとともに、学校や地域の実情に応じた避難訓練等により、自らの危険を予測し、回避する資質・能力を育成するなど、防災教育の推進に努めます。」に賛同いたします。

P46 大分市の魅力発信と移住・定住の促進 (2) 安全で快適な住宅の整備

②安全・安心で快適な住宅の確保

南海トラフ地震や2022年の日向灘地震などを考慮すると「地震発生時の建物などの倒壊等による人的、物的被害を未然に防止するため、既存の住宅の耐震化や人命を守る対策、危険なブロック塀等の除却を促進します。」との施策に賛同します。

なお、「大分市地域防災計画」資料編「6 大分市に災害を起こした主な台風の記録とその被害」を拝見すると、当市は過去に多数の台風被害に見舞われており、また平成11年台風18号のように最大瞬間風速が44m/sを超える台風に見舞われていることから、既に令和6年度受付終了をしている「耐風診断支援事業」および「耐風改修支援事業」を総合戦略に追記いただくとともに、引き続き推進願いたい。

P58～60Ⅳ 安全・安心な暮らしを守り、未来をつくる 1. 安全・安心なまちづくり

(1) 防災・減災・危機管理体制の確立

当該施策は市民からの重要度の高い施策でもあり、概ね賛同いたします。特に①地域防災力の向上と官民連携の強化のうち、「(省略) 自助及び共助の理念の普及啓発に努めることにより、市民一人ひとりの防災意識の向上を図ります。」や「災害発生時に、子どもたちが自らの命を守る行動がとれるよう防災教育を推進します。」は推進願いたい。